



NEWS LETTER

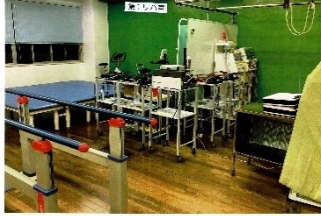
「病院リノベーション」を
開始いたしました

当院は七十数年にわたる地域に貢献する【まちかど病院】として歩んでまいりましたが、長き歳月を経て、色々と老朽化が目立つようになりました。

そこで、東京都が「医療機能の強化を行う地域医療を支える医療機関に対し、改修又は増築の施設・設備に要する費用の一部を補助する」【東京都地域医療構想推進事業費補助金交付事業】を利用し、病棟浴室、リハビリ機器拡充などを行いました。今後ともサービス向上のため順次行っていきます。

※写真は代表的な設備です

第1リハ室



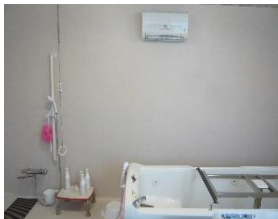
昇降式介護浴槽



第2リハ室



独立シャワー



困った時は、まちは【井口病院】にご相談ください

病院長 山口昌司

新型コロナ対策

感染防止行動再確認



手洗い：流水と石鹸



マスク：咳エチケット



消毒：アルコール
次亜塩素水



換気：窓開け



健康管理



密回避：ソーシャル
ディスタンス

来院前の検温/体調チェック
マスク着用/手指消毒/ソーシャルディスタンス
感染防止にご理解とご協力をお願いします

漢方よもやま話 (第8回)

ツ〇〇23番 当帰芍薬散

◆冷えを伴う婦人科系の諸症状を改善

「産婦人科の三大漢方薬」の一つで血行障害やうっ血などを表す「血(けつ)」※の不足を補い、血液の巡りを良くして、体を温める「駆瘀血剤(くおけつざい)」です。月経不順、月経異常、月経痛、更年期障害などに良く用いられるほか、産前産後の不調(貧血、疲労倦怠、めまい、むくみ)などにも使われます。



やまぐちまさし
院長 山口昌司

※「気・血・水」は不調の原因を探るためのものさしです。漢方では、私たちの体は「気・血・水」の3要素が体内をうまく巡ることによって、健康が維持されています。

お気軽にご相談ください

毎週月曜日午前：漢方外来

在宅医療のご案内

医師が定期的にご自宅まで訪問いたします
必要に応じて入院もできます

ご利用いただける方

- ◆ご自宅で療養を希望される方
- ◆移動手段がない等、通院が困難な方
- ◆退院後、継続して治療が必要な方
- ◆夜間に症状が変わりやすい方
- ◆ご自宅で最終医療を希望される方
- ◆退院退所が迫っているが、ご自宅での療養生活に不安を感じる方
- ◆認知症ケアの必要な方

※介護されている家族や親族の方などの介護疲れを解消するため、患者様の一時入院(レスパイト入院)のご相談も承ります。

※医療費、自己負担額、公費申請、介護保険、限度額申請のことなど、何なりとお気軽にご相談ください。

住み慣れたご自宅で地域のまちかど病院で
安心と安全、安らぎと快適を
お届けします



電話 03-3881-2221 (代)

訪問診療 担当看護師：瀧口泰絵

携帯 080-9676-4393

2021年6月 診療予定表

2021年5月31

日現在

診療科	時間	月	火	水	木	金	土
	7:30	富田	山口	新田	寺澤	山口	柳/新田/ 比留間
救急外来		富田	富田	富田	富田	富田	柳/新田/ 比留間
内科	午前	山口	富田	山口 佐藤	山口	寺澤	伊東
	午後	伊東	山口	岩原	山口	伊東	伊東 (第3新田)
整形外科	午前	渡邊	竹原	渡邊	津田	疋田	星
	午後	渡邊	竹原	陳	湯澤	疋田	星
婦人科	午前	紀平	赤澤	橋本(和)	笹森	須知 (女医)	一戸
脳神経外科 (物忘れ外来)	午前	—	—	—	—	山村	—
循環器科	午後	—	—	—	—	—	新田 (第1・3)
乳腺外科	午前	—	—	—	—	—	湯川 (女医)
内分 泌腺 甲狀腺	午後	伊東				伊東	伊東
専門外来	午前	山口 (漢方)	—	—	—	—	—
	午後		—	陳 (膝関節)	湯澤 (スポーツ整形)	—	—

※月・水曜日の内科、月曜日の婦人科の担当が変更となっています。また、木曜日の乳腺外科は土曜日に変更となりました。

その他、変更となっている場合がありますので、事前に確認をお願いいたします。 ☎03-3881-222

PCR検査実施中

当院は【PCR検査実施病院】として東京都より認定されています

新型コロナウイルス感染症の疑いでPCR検査を受けたい方、**外来や在宅療養を問わず、対応いたします**

PCR検査受診でお困りの患者様をご紹介ください

*****在宅療養の場合は、往診もいたします*****

このような方は、お気軽にご相談ください

1. 味覚・臭覚異状
最近、特に若い世代で症状として訴える方が多くいらっしゃいます
2. 頭痛
初期症状として発熱や上気道の症状よりもまず頭痛がみられるという方もいらっしゃいます
3. 発熱
5月初旬まで厚生労働省は37.5度以上の発熱が4日以上続く方は感染している疑いがある方としていましたが、現在は削除されて、現在は「息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状のいずれかがある場合」としています。しかし、発熱には特に注意してください
4. 筋肉痛・疲労感
筋肉痛や疲労感はその単体で見られるというよりも、発熱とセットで見られることがほとんどです
5. 咳・息切れ・呼吸困難感
咳や息切れ、呼吸困難感は新型コロナウイルスの代表的な症状と言えます

来院前に当院まで電話連絡の上、必ずマスクを着用して受診してください

お問合せ先 医事課 電話 03-3881-2221 (代表)